

No.	002	—	1002	事務事業名	防災行政無線周波数統合事業						公的関与	1	
PLAN	課名	危機管理課		係名	危機管理係		電話番号	089-964-4483		メールアドレス	kikikanri@city.toon.ehime.jp		
	事業区分	施設の維持管理		事業運営方法	一部委託		実施計画	非該当		事業期間	平成 19 年度 ~ 令和2年度		
	総合計画	政策目標	2 安全で快適な社会基盤のまち		政策項目	5 消防体制と防災・減災対策の充実		主要施策	1 総合的な防災・減災対策の充実				
	事業の目的	災害時の情報伝達機能を高め、市民が安心して生活できる災害に強いまちづくりを目指すため。						根拠法令等	東温市防災行政無線戸別受信機等購入費補助金交付要綱				
	事業の手段	防災行政無線戸別受信機の購入費補助を行います。						掲載計画					
	達成度を測る指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標		
		防災行政無線戸別受信機の購入費の補助金交付		補助金交付件数			件	目標					
								実績	6	2			
								目標					
								実績					
						目標							
DO	活動内容	①	防災行政無線戸別受信機の購入費の補助金交付				④						
		②					⑤						
		③											
	予算費目	会計	一般会計			費目名	消防			費			
	直接事業費		令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度予算	備考							
		国・県支出金	0千円	0千円	0千円								
		地方債	0千円	0千円	0千円								
		その他特定財源	0千円	0千円	0千円								
		一般財源	224千円	158千円	0千円								
	計(A)	224千円	158千円	0千円									
人件費(B)	正職員工数・経費	0.079人	493千円	0.020人	125千円	0.000人	0千円						
	臨時職員工数・経費	0.000人	0千円	0.137人	272千円	0.000人	0千円						
全体事業費(A+B)		717千円	555千円	0千円									
一次評価者	危機管理係	総合評価点	C	必要性	3	有効性	3	達成度	2	効率性	4	今後の方向性	統合/終期設定
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	市民の生命・財産を守るための必要な情報手段であると考えます。												
有効性	事業内容は市民の情報手段の確保という面では有効であると考えます。												
達成度	防災行政無線戸別受信機の補助金交付件数が減少しており、成果があまり上がっていません。												
効率性	適正に運用ができていると考えます。												
当面の課題	平成19年度から実施していた本事業は、統合整備等が完了しており、現在行っている戸別受信機の補助交付件数は年々申請数が減少しています。												
改計画	令和3年度より、防災行政無線管理事業と統合しました。												
二次評価者	危機管理課長	総合評価点	C	必要性	3	有効性	3	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	方法改善
二次評価での指摘事項	戸別受信機の補助金申請が年々減少しているのは、東温メールや東温アプリの活用も要因のひとつと思われる。今後、ガラケーの利用ができなくなれば、スマホ需要が伸びるため、制度はそのままでの伝達手段の利用方法を周知する必要があります。												

No.	002	—	1003	事務事業名	災害対策事業						公的関与	2	
PLAN	課名	危機管理課		係名	危機管理係		電話番号	089-964-4483		メールアドレス	kikikanri@city.toon.ehime.jp		
	事業区分	ソフト事業		事業運営方法	直営		実施計画	非該当		事業期間	年度 ~ 期間設定なし		
	総合計画	政策目標	2 安全で快適な社会基盤のまち		政策項目	5 消防体制と防災・減災対策の充実		主要施策	1 総合的な防災・減災対策の充実				
	事業の目的	風水害等の発生に伴う災害対策及び対応を行うため。						根拠法令等					
	事業の手段	災害への備え及び、災害発生時の対応を行います。						掲載計画					
	達成度を測る指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標		
		備蓄用非常食の購入(食糧)		災害発生時の備え			食	目標					
		実績						3,008	2,780				
		備蓄用非常食の購入(飲料水)		災害発生時の備え			リットル	目標					
		実績						2,000	2,000				
活動内容	① 備蓄用非常食の購入(食糧)					④							
	② 備蓄用非常食の購入(飲料水)					⑤							
	③ 非接触式検知器の購入												
DO	予算費目	会計	一般会計			費目名	消防			費			
	直接事業費		令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度予算	備考							
		国・県支出金	0千円			0千円			1,668千円				
		地方債	0千円			0千円			0千円				
		その他特定財源	0千円			1,799千円			0千円				
		一般財源	3,748千円			3,322千円			18,097千円				
	計(A)	3,748千円			5,121千円			19,765千円					
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.419人	2,615千円	1.847人	11,536千円	1.850人	11,477千円					
		臨時職員工数・経費	0.000人	0千円	0.025人	50千円	0.025人	49千円					
	全体事業費(A+B)	6,363千円			16,707千円			31,292千円					
一次評価者	危機管理係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	現状維持
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	大規模災害の発生による対応等、必要な事業です。												
有効性	災害対策や対応を行う上で、有効です。												
達成度	必要な資材等の整備を計画通り進めることができています。												
効率性	購入する資材等の見直し等により、適正に行っていると考えます。												
当面の課題	今後は災害の多様化、増加傾向にあることから、費用が増加する可能性があります。												
改革計画	災害発生時に迅速に対応できる体制を整えていきます。												
二次評価者	危機管理課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	現状維持
二次評価での指摘事項	災害に備え、備蓄品や資機材の充実が進められている。今後は備蓄品の定期的な更新を行うとともに、資機材の在庫管理を徹底し備品台帳等と突合する必要があります。												

No.	002	—	1007	事務事業名	防災関連一般管理費						公的関与	2	
PLAN	課名	危機管理課		係名	危機管理係		電話番号	089-964-4483		メールアドレス	kikikanri@city.toon,ehime.jp		
	事業区分	内部管理事務・その他		事業運営方法	直営		実施計画	非該当		事業期間	年度 ~ 期間設定なし		
	総合計画	政策目標	2 安全で快適な社会基盤のまち		政策項目	5 消防体制と防災・減災対策の充実		主要施策	1 総合的な防災・減災対策の充実				
	事業の目的	災害時の通信確保や情報共有を行うため。						根拠法令等					
	事業の手段	各防災システム等の適正管理・運用を行う。						掲載計画					
	達成度を測る指標	指標名		計算式又は指標設定理由			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	最終目標		
		とうおんアプリ登録者数		市民に広く周知を行うため			件	目標	1,000	2,000	5,000		
								実績	1,740				
								目標					
								実績					
						目標							
DO	活動内容	① 市民向けアプリケーションソフト構築業務				④							
		② 県災害情報システムの運用				⑤							
		③											
	予算費目	会計	一般会計			費目名	消防			費			
	直接事業費		令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度予算	備考							
		国・県支出金	0千円	0千円	0千円								
		地方債	1,100千円	900千円	0千円								
		その他特定財源	0千円	0千円	0千円								
		一般財源	1,879千円	5,236千円	3,469千円								
	計(A)	2,979千円	6,136千円	3,469千円									
人件費(B)	正職員工数・経費	0.107人	668千円	0.769人	4,803千円	0.760人	4,715千円						
	臨時職員工数・経費	0.000人	0千円	0.000人	0千円	0.000人	0千円						
全体事業費(A+B)		3,647千円	10,939千円	8,184千円									
一次評価者	危機管理係	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	現状維持
項目	評価項目の説明 (一次評価者のコメント)												
必要性	災害時の通信確保や情報共有等のために必要な事業であると考えます。												
有効性	防災アプリを導入し、防災に対する啓発に貢献することが出来ており、有効な事業であると考えます。												
達成度	新規構築したアプリは広報活動により概ね目標を達成していると考えます。												
効率性	適正に運用ができていると考えます。												
当面の課題	既存システム改修や新規システム導入等により、負担金、使用料等が増加する可能性があります。												
改計画	改修やシステム導入については精査を行い、必要なシステム等の整備を行っていきます。												
二次評価者	危機管理課長	総合評価点	A	必要性	4	有効性	4	達成度	3	効率性	4	今後の方向性	拡大・充実
二次評価での指摘事項	とうおんアプリの導入は、災害時はもちろん、通常時の防災行政無線も視聴することができるため、広く市民に利用してもらうための検討を行う必要があります。												